高千穂町では、寝たきり高齢者を介護する家族の経済的負担の軽減を目的として、介護用品購入の助成事業（家族介護支援事業）を行っており、今般、国の新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し家族介護支援事業の対象者にマスク及びアルコール消毒液の配布を行いました。

物品の使用効果についてのアンケート調査を行いましたので報告いたします。

（配布対象者数　70人　　アンケート回答者数　27人）

質問1

配布されたマスクはどのような場面で使用されましたか（複数回答可）

　1.要介護高齢者が外出の際に使用した。　　　　　回答数　25

　2.介護者が外出の際に使用した。　　　　　　　　回答数　16

　3.介護者以外の家族が外出の際に使用した。　　　回答数　6

質問2

アルコール消毒液はどのような場面で使用されましたか（複数回答可）

1. 介護者が外出からの帰宅時に使用した。　　　　　　回答数　19
2. 介護者が外出先で使用した。　　　　　　　　　　　回答数　16
3. 要介護高齢者が外出からの帰宅時に使用した。　　　回答数　21
4. 要介護高齢者が外出先で使用した。　　　　　　　　回答数　5
5. 要介護高齢者が自宅内で手洗いのかわりに使用した。回答数　15
6. 介護者以外の家族が外出からの帰宅時に使用した。　回答数　10
7. 介護者以外の家族が外出先で使用した。　　　　　　回答数　4

質問3

今回のマスク及びアルコール消毒液の配布は、新型コロナの感染防止対策に役に立ったと感じましたか

1.役に立った　　回答数　　27

理由

※品薄だったのでとても助かりました。

※感染予防をできたのでよかった。

※アルコール消毒が習慣的にできるようになり、本人だけでなく家族も本当に助かった。

※消毒の徹底や菌を持ち込まないようにするためには初歩で大切。

※買うと高価なので、非常に助かった。

2.役に立たなかった　　回答数　なし

【まとめ】

アンケートの結果、マスク・アルコール消毒液とも、要介護高齢者と介護者及び同居の家族の感染予防対策として利用されておりました。

アルコール消毒の習慣ができたとの声もあり、感染防止の意識向上にも役立ち、家族介護支援事業の目的である、在宅で介護する家族の、経済的負担の軽減にも効果があったことを報告いたします。